2096	111	題号不明	瀧春一	2096	言語	鉄いろに背をひからせて冬の蠅	2008	『俳句歳時記　第四版』	822	￥43	￥1	￥1	冬
2097	111	題号不明	瀧春一	2097	言語	版画めく冬木桜と明治の館［たち］	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	546	￥43	￥1	￥1	冬
2098	111	題号不明	瀧春一	2098	言語	青木の実こぼれて土に還るのみ	2008	『俳句歳時記　第四版』	831	￥43	￥1	￥1	冬
2099	111	題号不明	瀧春一	2099	言語	枇杷の花同色の蜂を呼び集め	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	560	￥43	￥1	￥1	冬
2100	111	題号不明	瀧春一	2100	言語	大根誕生つぎつぎ土に寝かされて	2017	『昭和俳句作品年表（戦後篇）』	162	￥43	￥1	￥1	冬
2101	111	題号不明	瀧春一	2101	言語	カーテンの隙一寸の初明り	2006	『角川俳句大歳時記　新年』	54	￥90	￥2	￥2	新年
2102	111	題号不明	瀧春一	2102	言語	初富士の白し葛西の海濁る	2006	『角川俳句大歳時記　新年』	66	￥90	￥2	￥2	新年
2103	111	題号不明	瀧春一	2103	言語	初夢に見しふるさとは明治の世	2006	『角川俳句大歳時記　新年』	351	￥90	￥2	￥2	新年
2104	111	題号不明	瀧春一	2104	言語	ロマンスグレーなどと男の初鏡	2017	『昭和俳句作品年表（戦後篇）』	162	￥90	￥2	￥2	新年
2105	111	題号不明	瀧春一	2105	言語	提灯にへだてられつゝ初詣	2008	『俳句歳時記　第四版』	923	￥90	￥2	￥2	新年
2106	111	題号不明	瀧春一	2106	言語	初観音人形焼を買ふ列に	2008	『俳句歳時記　第四版』	933	￥90	￥2	￥2	新年
2107	112	題号不明	谷野予志	2107	言語	泊灯の密集朧夜に入れり	2006	『角川俳句大歳時記　春』	50	￥50	￥1	￥1	春
2108	112	題号不明	谷野予志	2108	言語	春の水わが歩みよりややはやし	2012	『覚えておきたい極めつけの名句1000』	31	￥50	￥1	￥1	春
2109	112	題号不明	谷野予志	2109	言語	泥川をいそぎ引きゆく春の潮	2006	『角川俳句大歳時記　春』	125	￥50	￥1	￥1	春
2110	112	題号不明	谷野予志	2110	言語	明易くなほ明易くならむとす	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	45	￥45	￥1	￥1	夏
2111	112	題号不明	谷野予志	2111	言語	涼風のとほるに死してよこたはる	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	72	￥45	￥1	￥1	夏
2112	112	題号不明	谷野予志	2112	言語	厨にも水鳴る喜雨の音の中	2008	『俳句歳時記　第四版』	270	￥45	￥1	￥1	夏
2113	112	題号不明	谷野予志	2113	言語	蝮屋がありて片蔭ゆきがたし	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	94	￥45	￥1	￥1	夏
2114	112	題号不明	谷野予志	2114	言語	夏河の涸れしひとつも海に入る	2017	『昭和俳句作品年表（戦後篇）』	332	￥45	￥1	￥1	夏
2115	112	題号不明	谷野予志	2115	言語	何をしにここに出てきて蚯蚓死す	2008	『俳句歳時記　第四版』	404	￥45	￥1	￥1	夏
2116	112	題号不明	谷野予志	2116	言語	四五本の夏木が影をひとつにす	2008	『俳句歳時記　第四版』	419	￥45	￥1	￥1	夏
2117	112	題号不明	谷野予志	2117	言語	緑蔭に入りし頭髪火の如し	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	547	￥45	￥1	￥1	夏
2118	112	題号不明	谷野予志	2118	言語	教室にわつと歓声椎若葉	2008	『俳句歳時記　第四版』	423	￥45	￥1	￥1	夏
2119	112	題号不明	谷野予志	2119	言語	青芝に一片の雲さしかかる	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	655	￥45	￥1	￥1	夏
2120	112	題号不明	谷野予志	2120	言語	海上と知らずに秋夜子が眠る	2001	『戦後秀句Ⅱ＜新版＞日本秀句10』	3	￥46	￥1	￥1	秋